

令和2年度

財政援助団体等監査報告書

令和2年6月

伊達市監査委員

伊 監 第 16 号
令和 2 年 6 月 26 日

伊達市長 菊 谷 秀 吉 様

伊達市監査委員 菊 池 勝 義
伊達市監査委員 辻 浦 義 浩

令和 2 年度財政援助団体等監査の結果について

地方自治法第199条第7項の規定に基づき実施した財政援助団体等監査の結果を、
同条第9項の規定により別紙のとおり提出します。

財政援助団体等監査結果報告

1 監査の対象

平成31年度（令和元年度）に財政援助を行った団体のうち、次の補助金について監査を実施した。

なお、監査の実施に当たっては、伊達市監査基準（令和2年2月26日監査委員決定）に準拠した。

伊達市文化協会補助金

対象団体	伊達市文化協会
補助担当部課	教育委員会生涯学習課
補助金額	527,000円
交付決定年月日	平成31年4月1日
根拠法令等	伊達市補助金等交付規則 伊達市芸術文化関係団体等補助金交付要綱 芸術文化関係団体等補助金交付基準

2 監査の期間

令和2年4月13日から令和2年6月5日まで

3 監査の種類

地方自治法第199条第7項の規定に基づく財政的援助を与えている団体の監査

4 監査の方法

補助金に関する出納その他の事務が適正に執行されているかを監査基準に基づき、対象団体及び補助担当部課の関係書類について監査を行った。

5 監査の着眼点

(1) 重点項目

- ① 市において、交付決定、実績報告の審査及び確定通知等の一連の事務処理は、適正に行われているか。
- ② 補助金の交付に係る精算が行われているか、事業実績に対し超過交付されていないか。
- ③ 補助金が充当されている経費の残額を翌年度へ繰り越していないか。

(2) 注意項目

- ① 財政援助団体等に対して、必要な指導監督等が適時に行われているか。
- ② 補助金が対象外経費に充当されていないか。
- ③ 財政援助団体等において交付申請、実績報告等の一連の事務処理は、適正に行われているか。
- ④ 市において、提出された交付申請書や実績報告書等と財政援助団体等の事業書、予算書及び決算諸表等との整合を確認しているか。また、実績報告書は、補助事業の実施内容や効果等が確認できるようなものになっているか。

6 監査対象団体の概要及び収支状況

○団体の概要

□設立年月日

昭和 34 年 5 月 1 日

□活動方針

伊達市文化協会加盟団体の文化活動を推進し、郷土文化の向上を図り、地域文化の振興に寄与する。

□加盟団体（30 団体）

伊達華道協会、伊達市菊花同好会、伊達美術協会、伊達刀剣甲冑保存会、伊達書道連盟、伊達写真連盟、伊達盆栽会、伊達三曲会、伊達謡曲会、日舞会、伊達詩吟連盟、伊達長唄杵家会、伊達邦楽邦舞協会、伊達市音楽協会、伊達仙台神楽保存会、伊藤まゆみバレエ研究所、琴城流大正琴伊達愛好会、伊達市さんさ時雨保存会、岸川洋孝歌謡教室、伊達社交ダンスの会、伊達フラサークル、「伊達すずめ踊り」雅会、聖龍太鼓、伊達短歌連盟、伊達俳句会、伊達郷土史研究会、茶道裏千家淡交会伊達支部、日本将棋連盟伊達将棋道場支部、日本棋院伊達支部、噴火湾考古学研究会

□役職員（14 名）

会長、副会長 2 名、常任理事 7 名、監事 2 名、事務局長、事務局次長

□事業の概要

第 43 回道民芸術祭・第 50 回胆振芸術祭「書道展」

会場：だて歴史の杜カルチャーセンター大ホール 入場者数 150 名
地域文化交流事業（伊達市放課後子ども教室事業）

・聖龍太鼓の講師派遣

①伊達西小学校 児童 30 名 ②長和小学校 児童 10 名

視察研修事業

道立函館美術館、北海道坂本龍馬記念館を視察 参加者 30 名

第 34 回ふるさと伊達芸能まつり

会場：だて歴史の杜カルチャーセンター大ホール 入場者数 延べ約 1,200 名
市民総合文化祭

主会場：だて歴史の杜カルチャーセンター 入場者数 延べ約 6,000 名

機関紙「市民文芸」の発行

発行部数：180 部 投稿者数：25 名

機関紙「文協だより」の発行

発行部数：1,000 部

○収支状況（平成31年度（令和元年度）決算）

・収入決算額 1,987,105円 (A)

内補助金 527,000円

・支出決算額 1,910,182円 (B)

内補助対象経費 784,942円

◎実質収支額 76,923円 (A) - (B) ※次年度へ繰越

【収入】

(単位：円・%)

区 分	予算額 (A)	決算額 (B)	予算額と決算額との比較
			増減(C) (B)-(A)
会 費	360,000	360,000	0
市 補 助 金	527,000	527,000	0
道 補 助 金	50,000	73,000	23,000
事 業 収 入	1,106,500	945,400	△ 161,100
諸 収 入	797	2	△ 795
繰 越 金	81,703	81,703	0
合 計	2,126,000	1,987,105	△ 138,895

【支出】

(単位：円・%)

区 分	予算額 (A)	決算額 (B)	予算額と決算額との比較	
			増減(C) (A)-(B)	
補助 対象 経費	事業費	860,000	751,145	108,855
	運営費	0	33,797	△ 33,797
	備品費	0	0	0
	雑費	0	0	0
	小 計	860,000	784,942	75,058
補助 対象 外 経費	事業費	1,043,000	972,960	70,040
	運営費	183,000	122,280	60,720
	備品費	5,000	0	5,000
	雑費	5,000	0	5,000
	交際費	30,000	10,000	20,000
	周年事業引当金	0	20,000	△ 20,000
小 計	1,266,000	1,125,240	140,760	
合 計	2,126,000	1,910,182	215,818	

7 監査の結果

補助金に係る事務について監査した結果、関係書類における計数等は符合しており、事務の執行は概ね市が定める補助の目的に沿って行われているものと認められた。